



令和6年9月2日
十日町市博物館

開館・友の会設立45周年・国宝指定25周年記念
秋季特別展「JAPANのルーツ —雪ふる縄文と世界遺産—」を開催します

博物館では、秋季特別展「JAPANのルーツ—雪ふる縄文と世界遺産—」を開催します。縄文時代の人々は土偶に見られるような高い精神性をもち、精巧な漆工品の製作は現代の工業技術に通じる優れた手仕事といえます。漆の利用は、現代まで色彩だけではなく防腐の効果や接着剤として活用されていますが、その技術は縄文時代にはすでに確立されており、世界で最も古い漆文化が日本にはあります。

本展では、新潟県内での出土品や、北東北（青森県・秋田県・岩手県）にある世界遺産構成遺跡から出土した重要文化財指定品を含む土器や土製品を中心に約120点を展示して、縄文の美と心、その魅力に迫ります。

1 会期・観覧料ほか

会期：令和6年9月28日（土）～11月10日（日）

時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

観覧料：1,100円（常設展と共通、団体20名以上1,000円、中学生以下無料）

休館日：毎週月曜日（国民の祝日の場合は翌平日）

2 主な展示品

重要文化財 青森県三内丸山遺跡 深鉢形土器（三内丸山遺跡センター所蔵）

重要文化財 青森県是川中居遺跡 注口土器（八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館所蔵）

秋田県指定文化財 大湯環状列石 台付深鉢形土器（鹿角市教育委員会所蔵）

秋田県指定文化財 白坂遺跡 岩偶（北秋田市所蔵）

岩手県御所野遺跡 深鉢形土器（一戸町教育委員会所蔵）

十日町市指定文化財 中島遺跡 深鉢形土器（当館所蔵）

上記を含む、約120点

3 記念講演会「縄文漆工芸の里 —是川石器時代遺跡—」

講師：小久保 拓也さん（八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 学芸員）

日時：10月12日（土） 13:30～15:00

会場：十日町市博物館 講堂

定員：40名（要申込・定員になり次第締切）

受講料：300円（特別展・常設展の観覧は別途有料）

申込み：電話・FAX・メールのいずれかで博物館へ

4 ギャラリートーク（学芸員による展示解説）

日 時：9月29日、10月13・27日、11月10日（いずれも日曜日） 全4回
13:30～14:00（各回とも）

会 場：博物館 企画展示室（参加にあたっては特別展の観覧料が必要）

5 報道機関向け展示説明会

日 時：9月28日（土） 9:30～10:00

会 場：博物館 企画展示室

6 添付資料

・チラシ

■お問合せ先

十日町市博物館（TOPPAKU）

担当：笠井 ☎025-757-5531

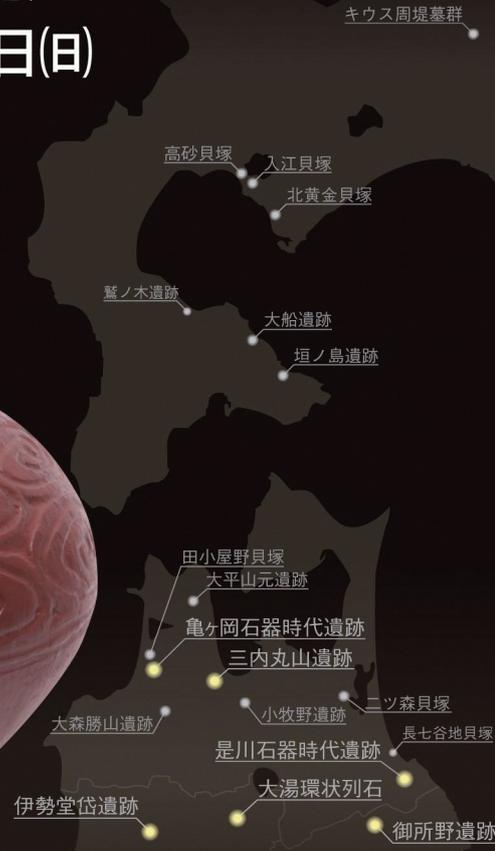
開館・友の会設立45周年・国宝指定25周年記念 秋季特別展

漆器

JAPANのルーツ

雪ふる縄文と世界遺産

令和6年 9月28日(土)~11月10日(日)



縄文の美と心、その魅力に迫る!

写真/是川中居遺跡 壺形土器・耳飾り
(八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館所蔵)

特別展関連行事

①記念講演会

「縄文漆工芸の里 — 是川石器時代遺跡 —」

■ 講師: 小久保拓也 さん
(八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館 学芸員)

■ 日時: 10月12日(土) 13:30~15:00

■ 会場: 博物館 講堂

※ 要事前申込み(定員・受講料あり)、詳細はチラシ(裏面)参照
特別展・常設展の見学は別途観覧券が必要です。

②ギャラリートーク — 学芸員による展示解説 —

■ 日時: 9/29・10/13・27・11/10(日) 全4回 13:30~14:00(各回とも)

■ 会場: 博物館 企画展示室

※ 参加にあたっては、特別展の観覧券が必要です。
上記イベントの詳細は、博物館ホームページでご確認ください。

観覧料: 1,100円(常設展と共通・団体20名以上1,000円)
中学生以下無料

開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日: 毎週月曜日(国民の祝日の場合は翌平日)

TOPPAKU
十日町市博物館
TOKAMACHI CITY MUSEUM



〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9

TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998

e-mail: museum.10@city.tokamachi.lg.jp

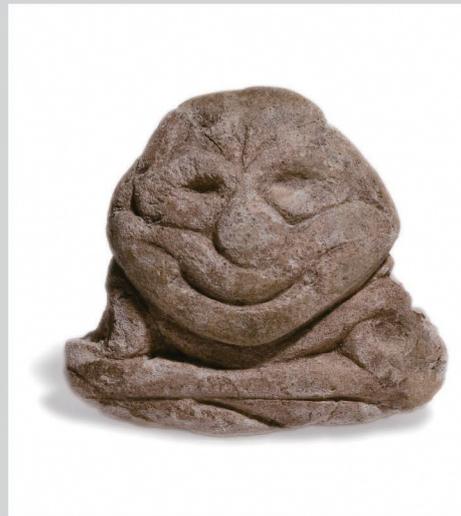
共催: 信濃川火焰街道連携協議会・博物館友の会



重要文化財 青森県三内丸山遺跡 深鉢形土器
(三内丸山遺跡センター所蔵)



岩手県御所野遺跡 深鉢形土器
(一戸町教育委員会所蔵)



秋田県指定文化財 秋田県白坂遺跡 岩偶
(北秋田市所蔵)



秋田県指定文化財
秋田県大湯環状列石 台付深鉢形土器
(鹿角市教育委員会所蔵)



重要文化財 青森県是川中居遺跡 注口土器
(八戸市埋蔵文化財センター—是川縄文館所蔵)



青森県亀ヶ岡遺跡 壺形土器
(つがる市教育委員会所蔵)

※縮尺不同、写真は所蔵者提供

テーマ

北海道・北東北の縄文遺跡群は、農耕社会以前の人々の生活と精神文化を示す文化遺産として、令和3年7月にユネスコ世界遺産に登録されました。土偶にみられるような高い精神性を持ち、縄文時代には世界最古の精巧な漆工品しつこうひんが作られ、現代の工業技術に通じる優れた手仕事といえます。ヒスイや黒曜石の流通など遠隔地との交流も活発に行っていました。

本展では、青森県、秋田県、岩手県の北東北にある世界遺産構成資産の遺跡から出土した重要文化財指定品を含む土器や土製品を中心に展示し、信濃川流域の日本遺産「なんだ、コレは！ 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」と北東北の縄文遺産の競演を通して、縄文の美と心、その魅力に迫ります。

主な展示品

上に写真を掲載した資料以外

- 秋田県 伊勢堂岱遺跡 深鉢形土器 (北秋田市所蔵)
- 新潟県 分谷地A遺跡 水差し形木胎漆器 (胎内市教育委員会所蔵)
- 〃 村尻遺跡 鉢形土器 (漆内蔵) (新発田市教育委員会所蔵)
- 〃 矢津遺跡 注口土器 (新潟県立歴史博物館所蔵)
- 〃 三仏生遺跡 深鉢形土器 (長岡市教育委員会所蔵)

記念講演会

「縄文漆工芸の里—是川石器時代遺跡—」

- 講師: 小久保 拓也 さん
(八戸市埋蔵文化財センター—是川縄文館 学芸員)
- 日時: 10月12日(土) 13:30~15:00
- 会場: 博物館 講堂
- 定員: 40名 (要事前申込・定員次第締切)
- 受講料: 300円 (特別展・常設展の観覧は別途有料)
- 申込み: 電話・FAX・メールのいずれかで博物館へ住所・氏名・電話番号をご連絡ください。
※ 上記の個人情報は、緊急の連絡以外の目的には使用しません。

アクセス

- ほくほく線、JR飯山線十日町駅から徒歩10分
- 関越道 六日町IC、越後川口ICから車30分
- 北陸道 上越IC、上信越道 豊田飯山ICから車80分



TOPPAKU

十日町市博物館

TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998
e-mail: museum.10@city.tokamachi.lg.jp
URL: <https://www.tokamachi-museum.jp/>